

—あなたの隣の「帰国者」のことを知っていますか？—

「帰国者」…日本へ永住帰国した残留邦人のことをいいます

中国残留邦人等の体験を伝える 「戦後世代の語り部」講話会

戦後世代の語り部とは…

首都圏中国帰国者支援・交流センター（厚生労働省委託）が、中国・樺太残留邦人の体験を次世代に語り継ぐために育成した戦後世代の伝承者です

参加無料!
オンライン
開催

2025年1月25日(土)

14:00-16:00 (入室13:30~)

〈完全オンライン制〉 ※要事前申し込み
Zoomでの参加のみとなります (日本語のみ、通訳なし)

〈お申し込みはWebで〉
<https://forms.gle/d6CJN6Ncsip2sVGv8>

QRコードからも
申し込み可能!

お申し込み



〈申し込み締め切り〉 1/23(木)
お申込みの方には後日参加URLをお送りします



開拓団で満洲に渡った日本人家族

当日の講話内容

【中国残留邦人の人生を語る
- 敗戦時10歳だった今村末子さん -】
語り部 岡本 弘子

8歳で家族8人と「満洲」へ渡った少女は、ソ連参戦による逃避行中に両親を亡くす。一番上の姉は家族を救うため、中国人の妻となる。32年ぶりに帰国を果たすが、全てを捨ててのゼロからの再出発は再び試練の日々だった。

【中国残留婦人、祖母シズの生涯】

語り部 巻口 清美

5人の子どもを連れて満洲に渡るが、夫は現地で召集される。敗戦前後の大混乱を子どもを守りながらくぐり抜ける。生きるために中国人と結婚。日本に帰国できない日々の葛藤は30年以上も続いた。

2025年3月に対面式にて、語り部講話会（首都圏センター会場）を開催予定。日時等の詳細は首都圏センターのHP、SNSをご覧ください。



主催：首都圏中国帰国者支援・交流センター

カーニープレイス新御徒町6階（東京都台東区東上野1-2-13）

◆問い合わせ◆ 電話：03-5807-3171 (9:30-17:45 月祝休館) メール：kataribe@sien-center.or.jp

HP ↓

